

戦略的イノベーション創造プログラム

レジリエントな防災・
減災機能の
強化

2016.06.30 SIP防災推進委員会資料

レジリエントな防災・減災機能の強化

課題5

■リアルタイム被害推定・災害情報収集・分析・利活用システム開発

研究代表者： 国立研究開発法人 防災科学技術研究所 藤原広行

(研)防災科学技術研究所

(研)理化学研究所

(研)宇宙航空研究開発機構

(研)情報通信研究機構

東京大学

(研)防災科学技術研究所

(研)産業技術総合研究所

新潟大学・静岡大学・筑波大学

5

SIP防災
研究開発
項目⑤

>>>> 災害情報収集システム及びリアルタイム被害推定システムの研究開発

研究開発・推進体制

会議体

運営委員会

参画機関・有識者等で構成し、意見・助言を得る

ワーキンググループ

個別の技術的課題を検討する

研究開発グループ

研究責任者: 藤原広行 「リアルタイム被害推定・災害情報収集・分析・利活用システム開発」

理化学研究所

- ・構造物解析による高分解能な被害推定技術の開発

防災科学技術研究所【全体とりまとめ】

- ・リアルタイム被害推定・状況把握技術及びシステムの開発
- ・地震被害推定のための地下構造モデルの構築
- ・災害対応支援のための利活用システムの開発
- ・火山灰モニタリング技術開発、火山ガス等のモニタリング情報による利活用システムの高度化

東京大学

- ・火山ガスモニタリング技術開発

宇宙航空研究開発機構

- ・地球観測衛星を利用した災害情報抽出に関する研究開発

情報通信研究機構

- ・ソーシャルメディアを用いた災害状況要約システムの開発

産業技術総合研究所

- ・火山ガスモニタリング技術開発、火山灰モニタリング技術開発

新潟大学

- ・Webアプリ「災害対応チュートリアル」: 業務構造化とモデル化及びアプリ構築

静岡大学

- ・Webアプリ「災害対応チュートリアル」: アプリ統合化とDBマネジメント設計開発

筑波大学

- ・Webアプリ「災害対応チュートリアル」: 多重アクセス対応や社会実装

協力機関 実証実験の実施、火山観測及びデータ活用 等

都道府県: 岩手県、千葉県、神奈川県、静岡県

市町村: 岩手県釜石市、新潟県三条市、千葉県流山市、
神奈川県藤沢市、宮崎県小林市
神奈川県横浜市、愛知県西三河地区(9市1町)

名古屋大学減災連携研究センター

京都大学、気象庁気象研究所、気象庁地震火山部、
桜島火山防災協議会

研究責任者: 片岡正次郎

国土技術政策総合研究所

「インフラ被災情報のリアルタイム収集・集約・共有技術の開発」

- ・航空機搭載小型SAR等による災害対応手法の開発
- ・センサー等による被害推定手法の開発
- ・情報分析・意思決定支援システムの開発